



平成27年8月7日

各 位

会 社 名 ハイブリッド・サービス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建
電 話 03-6731-3410

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した平成27年12月期第2四半期累計期間（平成27年1月1日～平成27年6月30日）及び平成27年12月期通期（平成27年1月1日～平成27年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正について

(1) 平成27年12月期第2四半期 連結業績予想の修正（平成27年1月1日～平成27年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	7,500	20	2	1	円 銭 0.20
今回修正予想(B)	7,652	2	△3	△144	△25.14
増減額(B-A)	152	△18	△5	△145	
増減率(%)	2	△90.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	8,298	△129	△146	△198	△40.70

(2) 平成27年12月期第通期 連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,000	50	10	8	円 銭 1.64
今回修正予想(B)	15,000	50	10	△164	△28.63
増減額(B-A)	0	0	0	△172	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年12月期)	16,139	△521	△518	△497	△101.88

(3) 業績予想の修正の理由

主力事業のマーケティングサプライ事業における不振や平成27年3月6日付「当社子会社不動産関連事業における特別損失計上に関するお知らせ」、平成27年6月1日付「当社子会社不動産関連事業における特別損失計上に関する開示についての補足説明」にて公表したとおり、不動産関連事業において124百万円の事業整理損として特別損失を計上致しました。その結果、中間期の業績見通しが前回公表予想を下回る見込みとなりました。

環境関連事業の中核事業育成のため平成27年5月6日付けでの株式交換により、ルクソニア株式会社を完全子会社化しており、平成27年12月期第3四半期より連結業績に含むこととなりましたが、特別損失等を補うことが困難であることから、通期の業績において当期純利益が当初予想を下回る見通しとなりました。

今後、環境関連事業におきましては子会社化したルクソニア株式会社とのシナジー効果を活かし、マーキングサプライ事業におきましては引き続きOEM商品（汎用品）のブラッシュアップ、商品ラインナップ拡大、在庫の拡充を含め、本来持つ当社の商品開発力を高め、競争優位性の高い商品の市場でのシェア拡大に向けビジネスモデルの再構築を急務として行い、確実に収益を見込む事が可能な事業への「選択と集中」及び「経営資源の配分」により、収益改善を図ってまいります。また、全社的に聖域無く固定費削減と変動費化を中心としたリストラクチャリングにより、早期の安定した黒字化を目指します。

※個別業績予想数値につきましては投資情報としての重要性が大きいと判断されるため記載を省略しております。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上